

No.	種別	サービスレベル項目	規定内容	測定単位	設定
アプリケーション運用					
1	可用性	サービス時間	サービスを提供する時間帯(設備やネットワーク等の点検/保守のための計画停止時間の記述を含む)	時間帯	24時間365日です。(計画停止を除く)
2		計画停止予定通知	定期的な保守停止に関する事前連絡確認(事前通知のタイミング/方法の記述を含む)	有無	有 遅くとも2週間前にサービス内およびWebサイトで通知します。
3		サービス提供終了時の事前通知	サービス提供を終了する場合の事前連絡確認(事前通知のタイミング/方法の記述を含む)	有無	有 終了する半年程度前にサービス内・Webサイトおよびメールで通知する予定です。
4		突然のサービス提供停止に対する対処	プログラムや、システム環境の各種設定データの預託等の措置の有無	有無	無 処理後のデータについてはサービス上からCSV形式でデータのエクスポートが可能です。
5		サービス稼働率	サービスを利用できる確率(計画サービス時間-停止時間)÷計画サービス時間)	稼働率 (%)	公開していません。
6		ディザスタリカバリ	災害発生時のシステム復旧/サポート体制	有無	有 サーバーは複数データセンターで冗長化して運用しています。
7		重大障害時の代替手段	早期復旧が不可能な場合の代替措置	有無	無 代替措置は提供していませんが、システム構成はコード化して管理しており、迅速な復旧が可能です。
8		代替措置で提供するデータ形式	代替措置で提供されるデータ形式の定義を記述	有無 (ファイル形式)	無 代替措置は提供していませんが、処理後のデータをサービス上から事前にCSV形式でダウンロードいただくことが可能です。
9		アップグレード方針	バージョンアップ/変更管理/パッチ管理の方針	有無	有 機能追加や脆弱性対応などは随時行っております。
10	信頼性	平均復旧時間(MTTR)	障害発生から修理完了までの平均時間(修理時間の和÷故障回数)	時間	公開していません。
11		目標復旧時間(RTO)	障害発生後のサービス提供の再開に関して設定された目標時間	時間	公開していません。
12		障害発生件数	1年間に発生した障害件数/1年間に発生した対応に長時間(1日以上)要した障害件数	回	セキュリティインシデントおよび対応に1日以上要した障害は過去1年間でありません。その他細かな障害に関しては公開していません。
13		システム監視基準	システム監視基準(監視内容/監視・通知基準)の設定に基づく監視	有無	有 エラー/メトリクス監視を行っております。
14		障害通知プロセス	障害発生時の連絡プロセス(通知先/方法/経路)	有無	有 Slackにて弊社担当者に通知されます。 お客様への通知は必要に応じてサービス内、Webサイト、メール等で行います。
15		障害通知時間	異常検出後に指定された連絡先に通知するまでの時間	時間	弊社担当者への通知は数分以内に行われます。 お客様への通知は可能な限り迅速に行います。
16		障害監視間隔	障害インシデントを収集/集計する時間間隔	時間(分)	1分間隔です。
17		サービス提供状況の報告方法/間隔	サービス提供状況を報告する方法/時間間隔	時間	必要に応じてメールおよびサービス上で行います。
18		ログの取得	利用者に提供可能なログの種類(アクセスログ、操作ログ、エラーログ等)	有無	有 アクセスログや操作ログ等を保存しており、必要に応じてログの提供が可能です。
19	性能	応答時間	処理の応答時間	時間(秒)	公開していません。
20		遅延	処理の応答時間の遅延継続時間	時間(分)	公開していません。
21		パッチ処理時間	パッチ処理(一括処理)の応答時間	時間(分)	公開していません。
22	拡張性	カスタマイズ性	カスタマイズ(変更)が可能な事項/範囲/仕様等の条件とカスタマイズに必要な情報	有無	無
23		外部接続性	既存システムや他のクラウド・コンピューティング・サービス等の外部のシステムとの接続仕様(API、開発言語等)	有無	無
24		同時接続利用者数	オンラインの利用者が同時に接続してサービスを利用可能なユーザ数	有無(制約条件)	無 同時接続利用者数の制限はございません。
25		提供リソースの上限	ディスク容量の上限/ページビューの上限	処理能力	有 アップロードする動画ファイルの総動画時間に制限があり、プランによって変動します。 また、現状は2GBを超えるファイルはアップロードできません。
26		サポート	サービス提供時間帯(障害対応)	時間帯	平日10：00～19：00 電話によるサポートは平日10：00～19：00で対応いたします。
27		サービス提供時間帯(一般問合せ)	一般問合せ時の問合せ受付業務を実施する時間帯	時間帯	それ以外の時間に関してはメールによる受付は24時間365日利用可能ですが、返答には時間を要する場合ございます。
データ管理					
28	データ管理	バックアップの方法	バックアップ内容(回数、復旧方法など)、データ保管場所/形式、利用者のデータへのアクセス権など、利用者に所有権のあるデータの取扱方法	有無/内容	有 ポイントインタイムリカバリの他日次でバックアップを取得し、複数データセンターに保管しています。バックアップデータへのアクセスは一部の開発者のみに制限されています。
29		バックアップデータを取得するタイミング(RPO)	バックアップデータをとり、データを保証する時点	時間	当日午前5時ごろまでに取得します。
30		バックアップデータの保存期間	データをバックアップした媒体を保管する期限	時間	35日分保管しています。

31	データ消去の要件	サービス解約後の、データ消去の実施有無/タイミング、保管媒体の破棄の実施有無/タイミング、およびデータ移行など、利用者に所有権のあるデータの消去方法	有無	有 サービス解約後翌月末までにデータを削除します。必要に応じてサービス解約前に処理後のデータをCSV形式でダウンロードいただけます。
32	バックアップ世代数	保証する世代数	世代数	ポイントインタイムリカバリは7日分保管しており、毎日のバックアップは35日分を保管しています。
33	データ保護のための暗号化要件	データを保護するにあたり、暗号化要件の有無	有無	有 データはAES-256で暗号化して保存されています。
34	マルチテナントストレージにおけるキー管理要件	マルチテナントストレージのキー管理要件の有無、内容	有無/内容	無 Row Level Securityによりテナントごとのデータを論理的に分離して管理しています。
35	データ漏えい・破壊時の補償/保険	データ漏えい・破壊時の補償/保険の有無	有無	有 賠償の条件および賠償額は利用規約にて定義しています。保険の加入有無については非公開です
36	解約時のデータポータビリティ	解約時、元データが完全な形で迅速に返却される、もしくは責任を持ってデータを消去する体制を整えており、外部への漏えいの懸念のない状態が構築できていること	有無/内容	有 サービス解約後翌月末までにデータを削除します。データは暗号化して保存されているため、復旧は不可能です。
37	預託データの整合性検証作業	データの整合性を検証する手法が実装され、検証報告の確認作業が行われていること	有無	有 データ入力時、送信時に検証を行っています。通信経路はTLSにより盗聴、改ざんを防いでいます。
38	入力データ形式の制限機能	入力データ形式の制限機能の有無	有無	有 データ入力時、送信時に長さや種類などの検証を行っています。
セキュリティ				
39	セキュリティ 公的認証取得の要件	JIPDECやJQA等で認定している情報処理管理に関する公的認証 (ISMS、プライバシーマーク等) が取得されていること	有無	有 ISMS認証(ISO27001)を取得しています。 ・認証機関名：SGSジャパン株式会社 ・認証番号：JP25/00000254 ・有効期限：2028年9月1日
40	アプリケーションに関する第三者評価	不正な侵入、操作、データ取得等への対策について、第三者の客観的な評価を得ていること	有無/実施状況	有 年一回で外部診断会社による脆弱性診断を実施しています。前回の実施は25年9月にGMO Flatt Security株式会社が実施しました。
41	情報取扱い環境	提供者側でのデータ取扱環境が適切に確保されていること	有無	有 データへのアクセスは業務上必要な一部の開発者のみに制限されています。利用しているインフラ環境に関してはlac管理を行い変更管理を行なっている他、データのアクセスは全て監査ログとして保存されています。
42	通信の暗号化レベル	システムとやりとりされる通信の暗号化強度	有無	有 サービスとの通信はTLS 1.2以上を強制しています。
43	会計監査報告書における情報セキュリティ関連事項の確認	会計監査報告書における情報セキュリティ関連事項の監査時に、担当者へ以下の資料を提供する旨「最新のSAS70Type2監査報告書」「最新の18号監査報告書」	有無	無
44	マルチテナント下でのセキュリティ対策	異なる利用企業間の情報隔離、障害等の影響の局所化	有無	有 Row Level Securityによりテナントごとのデータを論理的に分離して管理しています。
45	情報取扱者の制限	利用者のデータにアクセスできる利用者が限定されていること 利用者組織にて規定しているアクセス制限と同様な制約が実現できていること	有無/設定状況	有 非公開チームやコラボレーター権限を用いて利用者のデータアクセスを制限することができます。開発者のデータへのアクセスは業務上必要な一部の開発者のみに制限されています。
46	セキュリティインシデント発生時のトレーサビリティ	IDの付与単位、IDをログ検索に利用できるか、ログの保存期間は適切な期間が確保されており、利用者の必要に応じて、受容可能に期間内に提供されるか	設定状況	IDは個人ごとに発行して管理しています。また、アクセスログは3年間保存しています。
47	ウイルススキャン	ウイルススキャンの頻度	頻度	開発・運用に利用するマシンはリアルタイムスキャンを有効化し随时スキャンを実施しています。
48	二次記憶媒体の安全性対策	バックアップメディア等では、常に暗号化した状態で保管していること、廃棄の際にはデータの完全な抹消を実施し、また検証していること、USBポートを無効化しデータの吸い出しの制限等の対策を講じていること	有無	有 二次記憶媒体の利用を禁止しています。サーバ上のデータについてはGoogle Cloud上で暗号化した状態で保存およびバックアップを行っています。廃棄時の完全な抹消はGoogle Cloudの廃棄ルールに準拠します。
49	データの外部保存方針	データ保存地の各種法制度の下におけるデータ取扱い及び利用に関する制約条件を把握しているか	把握状況	有